

正答（例）【小学校算数A】

- 1 (1) 202
(2) 5800
(3) 51
(4) 37
(5) $\frac{5}{6}$
(6) 74

- 2 (1) 10600
(2) 4500
(3) 2
(4) 0, 78, 100

- 3 2

- 4 115 (度)

- 5 (1) (例) 180×2
(2) 4
(3) 10 (cm)

- 6 (例) $4 \times 6 \div 2$

- 7 3

- 8 6

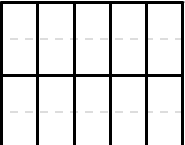
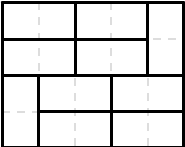
正答（例）【小学校算数B】

- 1 (1) 【記号】 ウ, エ 【式】 14×15
 (2) 3
 (3) (例) 下の , [] の中を参照

式	$120 \div \boxed{3} = \boxed{40}$ $\boxed{40} \div \boxed{2} = \boxed{20}$	答え 20cm
説明	紙の横の長さは120cmです。 円が横に3つならんでいるので、 $120 \div 3 = 40$ で直径の長さを求めました。 半径の長さは直径の半分なので、 $40 \div 2 = 20$ で半径の長さを求めました。 だから、半径の長さは20cmです。	

- 2 (1) 6.5 (g)
 (2) 【ア】 (例) 15g より重く 20g より軽い
 【イ】 17g
 3 (1) 午前9時45分, 午前9時55分
 (2) (約) 3万 (せき)
 (3) (例) ハンカチを買うと $500 - 350 = 150$ で、使える金額の残りは150円です。残りの3種類の品物の中で一番安い消しゴムは200円で、150円よりも高い。だから、ハンカチを買うと、もう1種類の品物は買えない。

4 (1) 【図】 (例)

【答え】 10 (枚)

- (2) (例) 長方形の板の面積は 5×7 で 35cm^2 、カードの面積は 2cm^2 です。長方形の板の面積 (35cm^2) をカードの面積 (2cm^2) で割って、割り切れないことを調べれば、板にカードをしきつめられないことがわかる。
 (3) (例) (たて) 9 (cm), (横) 11 (cm)
 5 (1) (約) 20 (kg)
 (2) 1
 (3) 【番号】 1
 【わけ】 (例) ペットボトルの重さの割合は、 $\text{ペットボトルの重さ} \div \text{全体の重さ}$ で求められる。ペットボトルの重さは、4月と6月で同じだけれど、全体の重さは、4月のほうが6月より小さい。だから、ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。